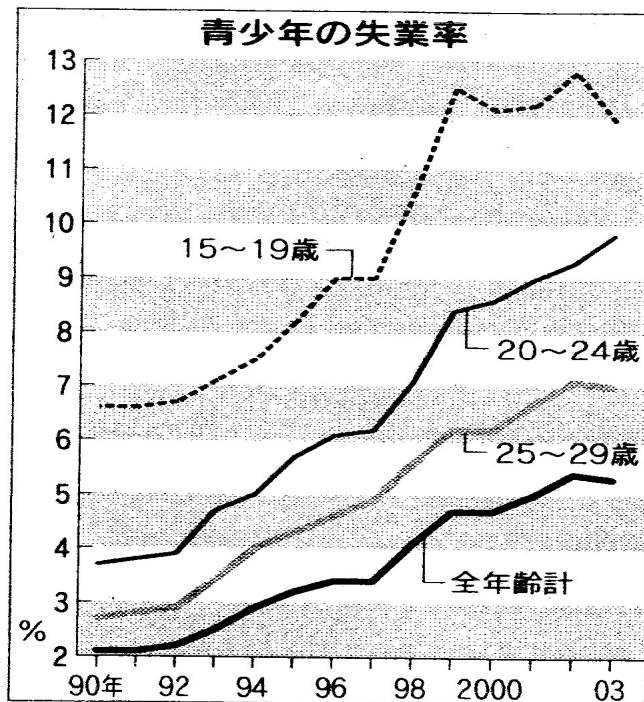


高い青少年の失業率

高校や大学を卒業しても就職しない、できない。青少年の失業率が高水準で推移している。

総務省の労働力調査によると、03年(年平均)の15～29歳の青少年の失業者は122万人内訳は、15～19歳が14万人、20～24歳が54万人、25～29歳が54万人だった。

最近で失業率が最も低い1990年と03年の失業率を比較すると、全年齢は3.2%上昇なのに対し、15～19歳は5.3ポイント、20～24歳で6.1ポイント25～29歳で4.3ポイントそれぞれ上昇した。(2004年11月6日 日経新聞より抜粋)



青少年の失業の問題は社会問題にまで発展しています。自分の将来は自分で決めるものです。目標をもって頑張りましょう。

2004年高校生12月